

平成29年度  
事業報告書

学校法人河原学園

## 1 学校法人の沿革

昭和60年10月	学校法人河原学園が認可される
昭和61年 4月	愛媛電子ビジネス専門学校 開校
昭和63年 3月	通産省情報化人材育成連携校に指定される
昭和62年11月	文部省より職業高度化開発研究機関として指定される
平成 2年 4月	新居浜市に国際電子ビジネス専門学校 開校
平成 7年 4月	愛媛医療福祉専門学校 開校 国際電子ビジネス専門学校を大原簿記専門学校新居浜校と改称
平成 8年 4月	大原簿記専門学校松山校 開校
平成11年 4月	大原簿記専門学校松山校を愛媛大原簿記公務員専門学校と改称 大原簿記専門学校新居浜校を国際テクニカルビジネスカレッジと改称 国際情報高等学院 開校
平成11年10月	中国大連市に大連河原日本語学校を開校
平成12年10月	愛媛電子ビジネス専門学校に文化・教養課程日本語学科を新設
平成13年 4月	国際デザイン・アート専門学校 開校
平成16年 4月	アイペットワールド専門学校 開校
平成19年 4月	愛媛医療専門大学校 開校 国際トータルビューティカレッジ 開校 未来高等学校 開校
平成20年 4月	国際パティシエ・ブランジェ専門学校 開校 愛媛医療福祉専門学校に柔道整復師科を設置 未来高等学校新居浜分校 開校
平成21年 4月	愛媛医療福祉専門学校に鍼灸師科を設置
平成22年 4月	愛媛医療専門大学校に歯科衛生学科、歯科技工学科を設置
平成23年 3月	学校法人岡崎学園人間環境大学、大学院、人間環境大学岡崎学 園 高等学校、中学校を河原学園グループへ迎える
平成23年 4月	河原学園グループ専門学校9校校名変更
平成24年 4月	河原パティシエ・医療・観光専門学校にエアライン・観光科、ブライ ダル・ホテル科、医療秘書科を設置 河原パティシエ・医療・観光専門学校校舎を6階建てへ増築
平成25年 4月	河原高等専修学校 開校
平成26年 4月	学校法人岡崎学園（愛知県岡崎市）と法人合併し、人間環境大学・大 学院、岡崎学園高等学校、岡崎学園中学校が設置校に加わる
平成27年 4月	人間環境大学に看護学部看護学科および大学院看護学研究科を設置 （大府キャンパス開設）
平成29年 4月	人間環境大学に松山看護学部看護学科を設置（松山キャンパス開設） 人間環境大学人間環境学部に心理学科、環境科学科を設置（人間環境 学科を募集停止） 河原パティシエ・医療・観光専門学校に声優タレント科、グローバル ビジネス科を設置 河原電子ビジネス専門学校に国際観光ビジネス学科（2年制）、日本語 キャリア専攻科（1年制）を設置
平成30年 4月	河原パティシエ・医療・観光専門学校に製菓衛生師養成通信制課程、 河原ビューティモード専門学校に美容修得者通信課程理容学科、美容 修得者通信課程美容学科を設置

## 2 設置する学校・学部・学科等

学校名	開校年月	学部・学科等	摘要
人間環境大学			
岡崎キャンパス (愛知県岡崎市)	平成 12 年 4 月	人間環境学部 人間環境学科(注1) 環境コース 経営コース 心理コース 日本研究コース 心理学科(注1) 環境科学科(注1)	(注1)平成 29 年 4 月、人間環境学科を募集停止、「心理学科」「環境科学科」を設置
大府キャンパス (愛知県大府市)	平成 27 年 4 月	看護学部 看護学科	
松山キャンパス (愛媛県松山市)	平成 29 年 4 月	松山看護学部 看護学科(注2)	(注2)平成 29 年 4 月、「看護学科」を設置
人間環境大学大学院			
岡崎キャンパス (愛知県岡崎市)	平成 15 年 4 月	人間環境学研究科 (修士課程)	
大府キャンパス (愛知県大府市)	平成 27 年 4 月	看護学研究科 (博士前期課程・博士後期課程)	
河原電子ビジネス専門学校 (愛媛県松山市)	昭和 61 年 4 月	IT エンジニア科 (3 年制) IT エンジニア科 (4 年制) ゲームクリエイター科 (3 年制) Web システム科(注3) IT ビジネス科(注3) 日本語学科 (1 年制、1.5 年制、2 年制) 日本語キャリア専攻科 (1 年制) 国際観光ビジネス学科(注3)	(注3)平成 29 年 4 月、情報システム科を「Web システム科」、情報ビジネス科を「IT ビジネス科」に名称変更、「国際観光ビジネス学科」を設置
河原 IT ビジネス専門学校 (愛媛県新居浜市)	平成 2 年 4 月	IT・Web システム科(注4) 医療秘書科 (2 年制) (注4) 医療事務科 (1 年制) (注4)	(注4)平成 30 年 4 月、総合情報学科を「IT・Web システム科」、総合ビジネス学科を「医療秘書科」に名称変更、「医療事務科」を新設
河原医療福祉専門学校 (愛媛県松山市)	平成 7 年 4 月	介護福祉科 社会福祉メディカルソーシャル科 こども未来科 (2 年制) こども未来科 (3 年制) 柔道整復師科 鍼灸師科	
大原簿記公務員専門学校 愛媛校 (愛媛県松山市)	平成 8 年 4 月	税理士科 (3 年制) 税理士科 (4 年制) 公務員専攻科 公務員ビジネス科 経営経理ビジネス科(注5)	(注5)平成 30 年 4 月、総合ビジネス科を「経営経理ビジネス科」に名称変更

学校名	開校年月	学部・学科等	摘要
河原デザイン・アート専門学校 (愛媛県松山市)	平成 13 年 4 月	グラフィックデザイン科 デジタルデザイン科 漫画クリエイター科 インテリア・建築デザイン科 クリエイター研究科 インテリア・建築専攻科 インテリア・建築研究科(注 6)	(注 6)平成 29 年 4 月、「インテリア・建築研究科」を 2 年制課程に変更
河原アイペットワールド専門学校 (愛媛県松山市)	平成 16 年 4 月	動物看護・栄養管理学科 トリマー学科 ドッグトレーナー・ペットビジネス初学科	
河原医療大学校 (愛媛県松山市)	平成 19 年 4 月	看護学科(注 7) 理学療法学科 作業療法学科 歯科衛生学科 歯科技工学科 診療情報管理学科	(注 7)平成 29 年 4 月、看護学科の入学定員変更(80 名→40 名)、修業年限変更(4 年制→3 年制)
河原ビューティモード専門学校 (愛媛県松山市)	平成 19 年 4 月	美容学科 理容学科 トータルビューティ学科(注 8)	(注 8)平成 30 年 4 月、メイク・エステ・ネイル学科を「トータルビューティ学科」に名称変更
河原パティシエ・医療・観光専門学校 (愛媛県松山市)	平成 20 年 4 月	パティシエ・ブランジェ科 エアライン・観光科 ブライダル・ホテル科 医療秘書・医療事務科 声優タレント科(注 9) グローバルビジネス科(注 9)	(注 9)平成 29 年 4 月、「声優タレント科」、「グローバルビジネス科」を設置
未来高等学校 (愛媛県松山市 ほか県外サポート校)	平成 19 年 4 月	広域通信制 普通科	
未来高等学校 新居浜分校 (愛媛県新居浜市)	平成 20 年 4 月	広域通信制 普通科	
河原高等専修学校 (愛媛県松山市)	平成 25 年 4 月	調理師養成学科	
岡崎学園高等学校 (愛知県岡崎市)	明治 39 年 6 月	全日制課程 普通科	
岡崎学園中学校 (愛知県岡崎市)	平成 17 年 4 月		(注 10)平成 23 年度より募集停止(平成 25 年度より休校)

### 3 学校・学部・学科等の学生数の状況

平成 29 年 5 月 1 日時点

(単位：人)

学校名	研究科、学部、学科等	入学定員 または 募集定員	収容定員	現員数
人間環境大学	人間環境学部	200	800	464
人間環境大学大学院	看護学部	95	(注11)285	310
	松山看護学部	80	(注11)80	58
	人間環境学研究科	8	16	13
	看護学研究科博士前期課程	20	(注11)40	13
	看護学研究科博士後期課程	8	(注11)24	29
河原電子ビジネス専門学校	高度情報技術科(4年制)4年 ITエンジニア科(4年制)1,2,3年 ITエンジニア科(3年制) ゲームクリエイター科(3年制) Webシステム科1年(2年制) 情報システム科2年(2年制) ITビジネス科1年(2年制) 情報ビジネス科2年(2年制) 日本語学科(1年制,1.5年制,2年制) 国際観光ビジネス学科1年(2年制) 日本語キャリア専攻科1年(1年制)	300	580	271
河原 IT ビジネス専門学校	総合情報学科 総合ビジネス学科	80	160	44
河原医療福祉専門学校	介護福祉科 社会福祉メディカルソーシャル科 こども未来科(2年制) 柔道整復師科 鍼灸師科	306 ※こども未来科(3年制)定員30名を含む	798	381
大原簿記公務員専門学校 愛媛校	会計学科(3年制) 会計学科(4年制) 公務員専攻科 公務員ビジネス科 総合ビジネス科 ビジネス専攻科	135	275	210

学校名	研究科、学部、学科等	入学定員 または 募集定員	収容定員	現員数
河原デザイン・アート専門学校	グラフィックデザイン科 デジタルデザイン科 漫画クリエイター科 インテリア・建築デザイン科 インテリア・建築研究科	180	330	248
河原アイペットワールド専門学校	動物看護師学科 グルーマー学科 しつけインストラクター学科	120	240	110
河原医療大学校	看護学科 理学療法学科 作業療法学科 歯科衛生学科 歯科技工学科 診療情報管理学科	210	850	604
河原ビューティモード専門学校	美容学科 理容学科 トータルビューティ学科(1年) メイク・エステ・ネイル学科(2年)	190	380	117
河原パティシエ・医療・観光専門学校	パティシエ・ブランジェ科 エアライン・観光科 ブライダル・ホテル科 医療秘書・医療事務科 声優タレント科 グローバルビジネス科	220	440	165
未来高等学校	広域通信制 普通科	210	730	1299 (注14)1426
未来高等学校 新居浜分校	通信制 普通科	100	170	140 (注14)164
河原高等専修学校	調理師養成学科	36	108	26
岡崎学園高等学校	全日制課程 普通科	315	945	789
岡崎学園中学校		0	80	0
学園全体		2813	7331	5291

(注11)平成29年度時点の収容定員 (注12)平成30年3月1日時点

#### 4 理事・監事の概要

平成 29 年 5 月 1 日時点  
定員数 理事 8 名、監事 2 名

区 分	氏 名	選任条項	常勤・非常勤 の別	摘 要
理 事 理事長	河原 成紀	校 長 (第 8 条第 1 項第 2 項)	常勤	平成 21 年 6 月就任(理事長就任) 平成 28 年 6 月 1 日重任 河原ビューティモード専門学校 校長
理 事	牧山 助友	学 長 (第 8 条第 1 項第 1 号)	常勤	平成 27 年 5 月就任 平成 28 年 4 月 1 日選任条項変更 人間環境大学 学長
理 事	越智 節也	校 長 (第 8 条第 1 項第 2 号)	常勤	平成 26 年 4 月就任 平成 28 年 6 月 1 日重任 河原医療福祉専門学校 校長
理 事	白石 聰	評議員会選任 (第 8 条第 1 項第 3 号)	非常勤	平成 28 年 5 月 26 日就任 平成 28 年 6 月 1 日重任 河原医療大学校 学校長
理 事	倉田 三郎	評議員会選任 (第 8 条第 1 項第 3 号)	非常勤	平成 21 年 6 月就任 平成 28 年 6 月 1 日重任 松山大学名誉教授、 尾道市立大学名誉教授、 大阪国際大学名誉教授
理 事	河原 次瞭	学識経験者 (第 8 条第 1 項第 4 号)	常勤	平成 26 年 4 月就任 平成 28 年 6 月 1 日重任 河原学園 学園長
理 事	仙波 雅之	学識経験者 (第 8 条第 1 項第 4 号)	非常勤	平成 1 年 7 月就任 平成 28 年 6 月 1 日重任 河原学園 理事
理 事	芦田 宏直	学識経験者 (第 8 条第 1 項第 4 号)	常勤	平成 28 年 4 月就任 平成 28 年 6 月 1 日重任 河原学園 理事
監 事	浅山 敏浩	第 9 条第 1 項	非常勤	平成 26 年 4 月就任 平成 28 年 6 月 1 日重任 岡崎信用金庫 理事
監 事	高田 健司	第 9 条第 1 項	非常勤	平成 26 年 9 月就任 平成 28 年 6 月 1 日重任 伊予銀行 常務取締役

## 5 評議員の概要

平成 29 年 5 月 1 日時点

定員数 評議員 17 名

選任条項	氏名	主な現職等
職員 (第 24 条第 1 項第 1 号)	白石 聰	平成 28 年 6 月 1 日重任 河原医療大学校 学校長
	越智 節也	平成 28 年 6 月 1 日重任 河原医療福祉専門学校 校長
	青木 睦彦	平成 28 年 6 月 1 日重任 岡崎学園高等学校 校長
	橋本 正剛	平成 28 年 6 月 1 日重任 岡崎学園高等学校 事務長
	茅野 峰雄	平成 28 年 6 月 1 日重任 未来高等学校 東海キャンパス長
	大川 隆英	平成 28 年 6 月 1 日重任 法人本部 総務部 次長
卒業生 (第 24 条第 1 項第 2 号)	木村 隆浩	平成 28 年 6 月 1 日重任 河原 I T ビジネス専門学校 教頭
	山本 秀人	平成 28 年 6 月 1 日重任 法人本部 総務部 次長
	藤井 芳一	平成 28 年 6 月 1 日重任 人間環境大学 教員
学識経験者 (第 24 条第 1 項第 3 号)	河原 成紀	平成 28 年 6 月 1 日重任 河原学園 理事長 河原ビューティモード専門学校 校長
	河原 次瞭	平成 28 年 6 月 1 日重任 河原学園 学園長
	牧山 助友	平成 28 年 6 月 1 日重任 人間環境大学 学長
	倉田 三郎	平成 28 年 6 月 1 日重任 松山大学 名誉教授、 尾道市立大学 名誉教授、 大阪国際大学 名誉教授
	河原 佳奈	平成 28 年 6 月 1 日重任 愛光幼稚舎 副理事長
	横田 弘之	平成 28 年 6 月 1 日重任 愛媛県議会議員
	大原 哲	平成 28 年 6 月 1 日重任 愛光幼稚舎 副理事長
	服部 良男	平成 28 年 6 月 1 日重任 学校法人服部学園 理事長 服部工業株式会社 代表取締役会長

## 6 教職員の概要

平成 29 年 5 月 1 日時点

(単位：人)

区分	教員		職員		合計
	本務	兼務	本務	兼務 (注 13)	
人間環境大学・大学院	103	114	35	(注 14) 47	299
河原電子ビジネス専門学校	15	19	30	1	65
河原 I T ビジネス専門学校	6	7	2	1	16
河原医療福祉専門学校	33	40	4	1	78
大原簿記公務員専門学校愛媛校	16	3	6	1	26
河原デザイン・アート専門学校	10	26	3	1	40
河原アイペットワールド専門学校	7	12	4	1	24
河原医療大学校	41	115	6	1	163
河原ビューティモード専門学校	10	29	4	1	44
河原パティシエ・医療・観光専門学校	12	22	3	1	38
未来高等学校 (注 15)	11	161	4	1	177
未来高等学校新居浜分校	4	36	0	1	41
河原高等専修学校	3	5	0	1	9
岡崎学園高等学校	55	17	6	14	92
岡崎学園中学校	0	0	0	0	0
合計	326	606	107	73	1112

(注 13)校医他含む

(注 14)学生バイト登録者含む

(注 15)県外学習センター教員を含む

## II 事業の概要

### 1 法人全体

#### (1) 人間環境大学 松山看護学部の設置および人間環境学部の改組

平成 29 年 4 月、人間環境大学に「松山看護学部」を設置（松山キャンパスを開設）。

また人間環境学部において、人間環境学科を募集停止し、「心理学科」「環境科学科」を設置。

#### ①松山看護学部

##### 【学部・学科の概要】

看護学科（届出設置） 修業年限 4 年 入学定員 80 名 総定員 320 名  
学位：学士（看護学）

【設置場所】 愛媛県松山市花園町 3 番地 6（河原医療大学校舎を共有）

【校舎の概要】（校地）面積 1,648 m<sup>2</sup>  
（校舎）鉄骨造地上 8 階 延床面積 6,582.60 m<sup>2</sup>

【入学状況】 看護学科 58 名

#### ②人間環境学部

##### 【学部・学科の概要】

人間環境学科（募集停止） 修業年限 4 年 入学定員 200 名 総定員 800 名  
心理学科（届出設置） 修業年限 4 年 入学定員 120 名 総定員 480 名  
学位：学士（人間環境学）  
環境科学科（届出設置） 修業年限 4 年 入学定員 80 名 総定員 320 名  
学位：学士（人間環境学）

【設置場所】 愛知県岡崎市本宿町上三本松 6-2（岡崎キャンパス）

【平成 29 年度入学状況】 心理学科 91 名  
環境科学科 67 名

#### (2) 平成 28 年度に締結した岡崎市との包括連携協定による「地域連携ワーク」の実施

平成 28 年度に岡崎市と締結した包括協定により、岡崎市内で実施の環境保全や地域振興等のイベントへ、学生が岡崎市職員と共に会場に赴き、大学が取り組む環境保全などの研究を生かし有益な社会貢献を行った。

#### (3) 高大連携提携

- ・ 4 月に杜若高等学校との医療看護プログラム講座に関する契約を締結（継続）  
様々な実習体験を通して医療看護分野への進路の適性を学ばせると共に、  
関連の上級学校に進学するためのサポート（受講及び実習）を行う。
- ・ 3 月に愛知県立豊野高等学校との高大連携に関する教育協定を締結  
高等学校教育と大学教育の連携に資することを目的として、高大連携に関する教育協定を締結。

#### (4) 大学運営(事務組織)体制の強化

平成 29 年度の松山キャンパス設置に伴い、3 キャンパス体制となるので、大学としての本部事務機能を明確にするため岡崎キャンパスに大学事務局（本部）を置いた。

また、学内規則について松山キャンパスの各種規程等の制定、新事務局体制による各種規程等（大学規程集）をすべて見直し改定を行った。

#### (5) 職業実践専門課程

職業実践専門課程は、認定率がすでに全国の専門学校 of 30%に達し、この認定だけでは専門学校の卓抜性を示す指標とはいえない状況である。実際に「これからの専修学校教育の振興のあり方について（報告）」（文科省・平成 29 年 3 月）においても、「職業実践専門課程の今後の在り方」として、認定要件等の見直しに触れながら、「職業実践専門課程は、教育の高度化と改革を目指す専門学校の取組として位置づけていくことが適切であり」、「認定後の取組充実の状況を確認し、促進する枠組として、第三者評価の導入を進めていくことが必要となる」というように今後の方向性が示唆されている。

このような流れを受けて、平成 29 年度は、「文部科学省 職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」事業を利用して（無償で）、河原電子ビジネス専門学校において第三者評価を試験的に受審した（平成 30 年）。その結果、一評価例に限定されるものではあるが、受審にかかわる事務作業の要点を確認するとともに、評価傾向、河原電子ビジネス専門学校の現状に関する長所・短所を再認識することができた。

ここで得られた知見は、河原電子ビジネス専門学校の運営改善に直接役立っただけでなく、第三者的な視点を専門学校 9 校全体の教務改善に取り入れる契機となった。

#### (6) 教務力向上

専修学校（専門課程）9 校で、授業品質改善に向けた共同の取り組みとして、選抜教員による学校の垣根を超えた授業評価会を実施し、各校教員の個別課題の抽出を行った。課題抽出後は、月単位で改善状況を各校から本部に報告させるようにしたが、国家試験等の成果に関して大きな改善を及ぼすには至らなかった。ただし、この授業評価会をきっかけに自校で学内授業評価会を実施する動きも出てきており、平成 30 年度は、9 校共同の授業評価会の定期開催とともに、評価後に各校の改善状況の追跡を行い、実効性のある取組として完成させていきたい。

#### (7) 自己点検評価、第三者評価

##### 【人間環境大学】

平成 28 年度の教育実績に基づき、学校関係者評価委員会議事録および自己点検・評価報告書の情報公開を行った。

##### 【河原電子ビジネス専門学校】

学校法人岩崎学園情報科学専門学校が、平成 29 年度文科省委託事業「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」事業を受託し、情報・IT 系職業実践専門課程における第三者評価を、本学河原電子ビジネス専門学校が試験的实施を行った。。

評価基準は、独立行政法人情報処理機構（IPA）より示されている iCD（i コンピテンシ・ディクショナリ）と国際標準の ISO 29990 が参照され、育成する人材像に必要な知識・スキルとその水準（評価基準）や、学習サービスの品質向上と継続的な改善の妥当性が審査された。

審査結果は、教育活動において、年度計画書や教務計画表を作成するだけでなく、全科目のコンシラバスの作成が作成されており、教育活動の要となる教員の指導方法や指導内容の質を高めることに主眼を置いた取組について高い評価を得ることができた。今後は、評価結果に基づいた改善活動を行い、PDCA サイクルを効果的にまわす仕組みを構築していきたい。

## （8）退学者防止

### 【人間環境大学】

平成 28 年度末に、休学する場合は在籍料のみの納入に改めたことの影響もあり、平成 28 年度末での退学を取りやめ平成 29 年 4 月から休学を選択した学生が増大した。休学した学生が後期又は平成 30 年度 4 月から復学できるよう、例年の指導教員の指導（保護者面談、教員と学生の密接連絡）に加え、学科長を含めるなどの複数名体制での指導も行うようにした。

### 【専修学校 9 校】

専修学校（専門課程）9 校では、月一回開催される合同の教務会議を通して各校の休退学危惧者情報と学生対応状況を共有し、その内容をもとに、担当教員・心理カウンセラー・臨床発達心理士からなる「ケース会議」（個別事案について最適な対策を討議する会議）を各校で巡回的に開催した。その結果、現場の教員だけでなく異なる見地の人間が関与して対策を講じる機会が生じ、学生対応の品質向上に結びついた。これにより、前年度 112 名（休退学率 5.1%）の休退学者が 86 名（同 4.0%）に減少することとなった。今後はさらに、休退学危惧者への対応の品質向上と充実化を図るとともに、授業品質改善の取組に注力し、とくに学業不振による休退学防止に努めていく。

## 2 愛媛県内各校

### （1）河原電子ビジネス専門学校

- ・平成 29 年 4 月、国際観光ビジネス学科（2 年制）、日本語キャリア専攻科（1 年制）を新設。
- ・就職内定率 100%

#### 【資格・検定】

- ・経済産業省基本情報技術者試験  
春期 21.3%（全国 21.8%） 秋期 19%（全国 21.8%）
- ・経済産業省応用情報技術者試験  
春期 14.7%（全国 20.2%） 秋期 10.8%（全国 21.8%）
- ・経済産業省ネットワークスペシャリスト試験 ※IT エンジニア科 3 年、4 年  
50%（全国 21.2%）

- ・経済産業省情報処理安全確保支援士 ※ITエンジニア科3年、4年  
(旧 情報セキュリティスペシャリスト試験)  
66.7% (全国35%)
- ・経済産業省エンベデッドスペシャリスト試験 ※ITエンジニア科3年、4年  
100% (全国28.6%)
- ・日本語能力試験 N2  
7月 20% (全国38.3%)  
12月 13.3% (全国28.6%)
- ・日本語留学試験250点以上 3人

#### 【産学連携、地域貢献など】

- ・サイバーパトローラー委嘱 (ITエンジニア科、Webシステム科)  
愛媛県サイバー犯罪対策室より、本校学生がサイバーパトローラーとして委嘱される。
- ・Yahoo!連携プログラム (平成29年2月)  
ITビジネス科によるWeb店舗開設に関する成果発表会
- ・サイバーセキュリティシンポジウム道後へ学生参加 (平成29年3月)  
ITエンジニア科の学生が運営スタッフとして活動。
- ・「道後の町家」オーダーエントリーシステム開発の継続 (平成29年4月)  
ITエンジニア科の学生がシステム開発・保守。
- ・有害鳥獣捕獲活用推進事業システム開発委託事業の継続 (平成29年4月)  
愛媛県中予地方局より委託を受け、ITエンジニア科の学生が開発。
- ・愛媛県私立専修学校地域を担う人財育成事業 (平成29年9月～30年2月)  
次世代スマートフォンアプリ開発ワークショップを実施。ゲーム制作企業の㈱オー  
トクチュールとゲームアプリ開発技術講座を実施。
- ・企業SNSサイトの構築 (平成29年10月)  
ITエンジニア科の学生が㈱エーシー向けSNSサイトを開発。
- ・益田ドライビングスクール向けアプリ開発 (平成30年2月)  
Webシステム科の学生が入校生向けスマフォアプリを開発。

## (2) 河原ITビジネス専門学校

- ・医療福祉コース1年生1名が、医療秘書技能認定試験2級の成績優秀者として、  
一般社団法人医療秘書教育全国協議会より表彰される。
- ・医療福祉コース2年生2名が、医療秘書技能認定試験準1級の成績優秀者として、  
一般社団法人医療秘書教育全国協議会より表彰される。
- ・新居浜商工会議所青年部とのコラボレーション・イベントに参画  
「新居浜マリン村イベント」に運営ボランティアとして参加、またキャリア教育の  
一環としてプログラミング体験ブースを出展。
- ・新居浜市役所の広報誌企画「ゲンバ男子」に協力  
「ゲンバ男子 (工都新居浜として製造業で働く良さを伝える)」の取材活動にインタ  
ビューアとして学生が協力

- ・あかがねミュージアムサポータークラブ  
「JR新居浜駅前にある新居浜市運営のあかがねミュージアムのお手玉全国大会のイベント」にプログラミング体験ブースを出展。
- ・就職内定率100%。

### (3) 河原医療福祉専門学校

- ・平成29年度「専修学校による地域産業中核の人材養成事業」で、文科省の生涯学習振興委託事業として、「外国人介護福祉士候補者の素養、スキルを養う教育プログラムの開発・実施」事業において、「日本文化・生活」のテキストを作成した。
- ・学会発表・参加  
日本柔道整復接骨医学会学術大会、全日本鍼灸学会・全国大会・中四国大会・愛媛県の学術部会などへの参加と事例発表を行った。
- ・地域貢献活動  
県内のプロスポーツチーム（オレンジバイキングス、愛媛マンダリンパイレーツ）および選手（競輪選手等）、競技会（愛媛マラソンなど）のサポート活動を実施。
- ・国家試験結果

介護福祉科	100.0%	(全国平均70.8%)
柔道整復師国家試験	56.4%	(全国平均58.4%)
はり師国家試験	81.8%	(全国平均57.7%)
きゅう師国家試験	86.4%	(全国平均62.5%)
- ・就職内定率100%

### (4) 大原簿記公務員専門学校 愛媛校

- ・公務員最終合格者60名 【合格率72.3%】 (全国平均最終合格率：5~15%)
- ・税理士試験科目19年連続合格者輩出

簿記論	本校合格率53.8%	(全国合格率：14.2%)
財務諸表論	本校合格率70.0%	(全国合格率：29.6%)
- ・FP3級 本校合格率75.0% (全国合格率：68.4%)
- ・就職内定率100%

#### [社会人課程]

- ・平成29年度入講者実績 実数349名 のべ383名
- ・平成29年6月ピアソンVUEテストセンター会場登録 (IT系試験及び就職適性試験)
- ・平成29年度職業訓練実施数 13本
- ・平成29年度地域創生人材育成事業のうち、えひめおもてなし人材育成事業を受注 (最終年度である平成30年度まで継続受注見込)

### (5) 河原デザイン・アート専門学校

- ・NHK松山放送局「お昼のクローバー」映像俳句制作

- ・愛媛県 観光物産科から依頼「愛媛の伝統工芸を映像で紹介するプロジェクト」
- ・第53回 愛媛広告デザイン賞ヤング・クリエイター大賞 金・銅・銅賞上位独占
- ・愛媛県農林水産部ブランド戦略課から依頼 みきゃんスタンドパック
- ・伊台地区ロゴマーク・キャラクターデザイン
- ・愛媛県国体お弁当箱デザイン／愛媛県国体トラックデザイン
- ・第12回 若年者ものづくり競技大会 グラフィックデザイン職種  
(愛媛県代表として2名出場) 銅メダル受賞
- ・クリエイターズクラブ愛媛主催 CCE AWARD2017  
最優秀賞1名、クライアント賞1名、浅羽克己賞1名
- ・愛媛の偉人漫画『Link』第8弾発刊(漫画クリエイター科)  
(愛媛県内の小学校、中学、高校に無料配布)
- ・NHN comico 主催の学生選手権にて特別賞受賞。現在連載準備中。
- ・「別冊フレンド3月号」「りぼん4月号」の2誌にて奨励賞受賞
- ・学び家プロジェクトとして「雨水利活用建築」で最優秀作品を東京で開かれる「建築学会 水環境シンポジウム」で展示・プレゼンテーションを実施した。

#### (6) 河原アイペットワールド専門学校

- ・検定試験
  - 動物看護師統一認定試験 合格率100%
  - JKC (ジャパン・ケネル・クラブ) トリマーライセンスC級 合格率90.9%
  - 家庭犬トレーナー2級 合格率100%
- ・全国選抜トリマー選手権大会(全国動物専門学校協会) フリークラス優良2名
- ・就職内定率100%

#### (7) 河原医療大学校

- ・国家試験結果
 

看護師国家試験	91.9%	(全国平均96.3%)
理学療法士国家試験	75.8%	(全国平均87.7%)
作業療法士国家試験	82.4%	(全国平均85.2%)
歯科衛生士国家試験	100.0%	(全国平均96.1%)
歯科技工士国家試験	100.0%	(全国平均94.7%)
- ・各種検定結果(注) 診療情報管理学科における受験資格のうち主要資格を抜粋
 

診療報酬請求事務能力認定試験	100.0%	(全国平均30.7%)
医師事務作業補助者検定試験	100.0%	(全国平均57.8%)
医療事務管理士	100.0%	(全国平均53.3%)
- ・就職内定率100%(各学科)

#### (8) 河原ビューティモード専門学校

- ・国家試験結果
 

理容師国家試験	合格率	100%	(全国平均72.8%)
---------	-----	------	-------------

美容師国家試験 合格率 100% (全国平均85.8%)

- ・就職内定率100%
  - ・全国理容美容学生技術大会
    - (理容) ミディアムカット種目 四国大会優勝、4位
    - クラシカルバックバリエーションセット種目 四国大会 4位
    - ワインディング種目 四国大会優勝、準優勝
    - 全国大会参加5名 (入賞なし)
  - (美容) アップスタイル種目 四国大会準優勝
  - ワインディング種目 四国大会 (入賞なし)
  - カット種目 四国大会6位
  - ネイルアート種目 四国大会 敢闘賞
  - 全国大会参加2名 (入賞なし)
- ・日本エステティック協会主催 第10回エステティックコンテスト
    - 応用部門 中四国大会 優勝 サロン賞
    - 全国大会参加2名 サロン賞
  - ・日本メイクアップ技術検定協会主催 第11回全日本ヘアメイク選手権
    - メイク部門 全国大会参加1名 (入賞なし)
  - ・第14回レジーナフォトコンペティション
    - モデルウィッグ部門 準入選1名 敢闘賞1名

#### (9) 河原パティシエ・医療・観光専門学校

- ・製菓衛生士国家試験 合格率93.0%
- ・えひめスイーツコンテスト (学生部門) 生菓子部門 金賞 1名
- 協賛企業賞 3名
- ・JR 四国観光列車伊予灘ものがたり3周年記念スイーツ開発・販売
- ・愛媛県連携えひめ国体記念スイーツ開発・販売
- ・砥部町着地型観光商品及びご当地スイーツの開発・販売 (県補助金事業)
- ・FM 愛媛連携正岡子規夏目漱石生誕150年記念ラジオドラマ制作・放送
- ・ローカル映画「赤い橋のある町で」声優タレント科学生出演
- ・愛媛県庁88周年記念県庁ウェディング (一般の方2組の結婚式・披露宴を企画・運営)
- ・愛媛県パングランプリ優勝
- ・愛媛県連携「いよかんシャーベット」の開発と海外展開
- ・就職内定率 100%

#### (10) 未来高等学校・未来高等学校 新居浜分校

- ・平成30年3月1日時点生徒数
- 松山本校320名、県外サポート校1106名
- 新居浜分校100名、県外サポート校64名 【計】1590名

- ・平成29年度卒業生 458名
  - 大学進学者 72名（うち人間環境大学11名…松山2名、東海8名、岐阜1名）
  - 短大進学者 14名
  - 専修学校等進学者 114名（うち河原学園専門学校37名…松山28、新居浜9）
  - 就職者 224名

#### 【H29年度主な進学先】

人間環境大学・愛媛大学・関西大学・立命館大学・広島修道大学・松山大学・徳島文理大学・大阪商業大学・関東学院大学・名古屋産業大学・名古屋女子大学・日本福祉大学・九州国際大学・沖縄大学・東京福祉大学・聖学院大学・河原医療福祉専門学校・河原医療大学校・河原電子ビジネス専門学校・大原簿記公務員専門学校・河原デザイン・アート専門学校・河原ビューティモード専門学校・河原アイペットワールド専門学校・河原パティシエ・医療・観光専門学校・河原ITビジネス専門学校 他

#### (11) 河原高等専修学校

- ・卒業生の進路
  - 進学 1名（明德短期大学）
  - 就職 2名（日本料理店「はまさく」、結婚式場「グリーンカーメル」）
  - 家業 3名（料理店・仕出し店）
- ・えひめ国体おもてなし事業「ふるまい」参加 鯛めし300食を調理し配布
- ・技能五輪全国大会 料理職種 愛媛県予選に2年生2名参加（合格者なし）
- ・食育インストラクター受験者5名 全員合格（一般合格率81%）
- ・技術考査（専門調理師学科試験免除資格）3年生6名 全員合格
- ・ふぐ取扱者試験4名受験3名合格（一般合格率64.5%）

#### 【主な共通行事】

- 4月 入学式・中村文昭先生講演会  
交通生活安全講習会
  - 6月 高校教員対象学校見学会および学生との交流会（専門学校松山8校）
  - 7月 学園祭（in アイテムえひめ）
  - 8月 松山まつり（野球拳おどり）
  - 11月 教育シンポジウム（主催：愛媛県専修学校各種学校連合会）
  - 12月 スポーツフェスティバル
  - 1月 河原学園企業研究会
  - 2月 高資格者等を称える会
  - 3月 お仕事フェスタ2018  
卒業式
- ※海外研修旅行（9月より順次実施）

### 3 愛知県内各校

#### (1) 人間環境大学

「戦略的大学連携支援プログラム」、及び「就職支援推進事業」の充実、公開講座の開講や市民カレッジへの協力等地域との連携を深める事業にも注力した。

①戦略的大学連携支援プログラム（補助期間が平成 23 年度で終了し、平成 24 年度から平成 30 年度まで事業継続約束期間）

- ・取組み名称：大学学部教育における「環境教育」共通カリキュラム開発のための戦略的  
的  
大学連携事業

本学（代表校）、公立鳥取環境大学、京都学園大学、豊橋技術科学大学

- ・テレビ会議システムを利用した授業相互利用の実施（前期 1 科目、後期 1 科目を発信）
- ・共同フィールドワークの実施（当番校：京都学園大学「京都の歴史文化街歩き」）
- ・平成 29 年度文部科学省私立大学等改革総合支援事業

タイプ 1「教育の質的転換」選定

#### ②就職支援推進事業

(岡崎キャンパス)

- ・キャリアデザイン科目を開講（前期）
- ・ビジネスコミュニケーション科目を開講（前期）
- ・1～4 年生個別面談を実施（4 月～12 月）
- ・1～3 年生キャリアガイダンスを実施（4 月）
- ・学内企業説明会を開催（4 月）
- ・1～2 年生進路適性検査を実施（4 月）
- ・1～2 年生キャリアベーシック講座Ⅰ・Ⅱを開講（4～5 月）
- ・ビジネス系・環境系・心理系資格取得対策講座を開講（5～2 月）
- ・3 年生 Web キャリアハンドブックを公開（10 月）
- ・3 年生就職ガイダンスを開催（10～12 月／年 8 回）
- ・3 年生就職適性検査、就職実践模試等を実施（9～11 月／年 3 回）
- ・インターンシップ派遣前マナー研修会を実施（7 月）
- ・インターンシップ（環境・経営・一般）を実施（8～9 月）
- ・インターンシップ報告会（同）を開催（9 月）
- ・キャリア形成演習（就活トレーニング合宿）を開催（12 月）
- ・自己アピール力養成講座を開講（1 月）
- ・就職集中講座を開講（1 月）
- ・業界研究会を開催（1～2 月）
- ・就職模擬面接を実施（2 月～）

(大府キャンパス)

- ・1 年生マナー講座を開講（7 月）注授業科目／医療キャリアの基礎
- ・2 年生看護実習前マナー講座を開講（7 月）
- ・3 年生就活スタートアップ講座（7 月）

- ・3年生就職対策講座を開講（7～11月／年3回）
- ・履歴書・エントリーシート等提出書類対策講座（10月）
- ・面接マナー、集団・個人面接対策講座（2月）
- ・3年生就職集中講座を開講（2月）
- ・病院説明会（学内キャンパス）（3月）

#### 平成29年度の主な事業

（岡崎キャンパス）

- ・人間環境学部・人間環境学研究所

4月 入学式（4/3）学部生 159名（転・編入学生1名を含む）

大学院生 6名

公開講座申込者数 前期 26名（39講座）

後期 26名（40講座）

岡崎学園高校2年生「アクティブ探究基礎」授業実施（4月～3月）

5月 啓明学館高等学校3年生対象大学見学会（岡崎キャンパス）（5/27）

生徒61名（高校引率教員2名）

人間環境大学「高校教員対象大学説明会」

5/30 岡崎キャンパス 高校教員15名、業者4名

6月 FD・SD研修会（6/28）

・演題：ハラスメントにどう対応して、どう解決するか

講師：後藤潤一郎氏（名古屋中央法律事務所）

人間環境大学「高校教員対象大学説明会」

6/2 名古屋会場（ミッドランドスクエア）高校教員19名、業者11名

6/10 岡崎学園高校PTA講演会（PTA会員対象）芦田副学長

6/29 岐阜県立加茂農林高校PTA進路見学会 保護者25名、高校教員3名

7月 名古屋市生涯学習センター大学連携講座 受講申込者数69名（7/18）

未来高等学校3年生対象大学見学会（7/5）生徒10名（高校引率教員2名）

岡崎学園高等学校PTA見学会（7/6）PTA18名（高校引率教員2名）

大学概要説明：磯貝学部長、看護学部説明：杉下准教授

教育座談会：坂本講師

「スクールカウンセラー（臨床心理士）からみた思春期・青年期の親子関係と友人関係」

大府東高等学校 あいちSTEMハイスクール事業における高大連携授業（化学分野）藤井（芳）准教授（7/10）

8月 免許状更新講習実施（選択必修講座1講座、選択講座1講座）（8/3,4）

愛知県立海翔高等学校環境防災コース校外学習会（8/9）

2年生13名（高校引率教員2名）

9月 岡崎市市民大学 受講申込者数32名（9/30）

9/24 岡崎学園高等学校文化祭に「人間環境大学ブース」出展

10月 FD・SD研修会（10/14）

・演題：ワークショップ研修 授業改善 何を学びの核にするか

講師：折出健二氏（人間環境大学看護学部 教授）

啓明学館高等学校1・2年生対象大学見学会（岡崎キャンパス）（10/7）

生徒63名（高校引率教員2名）

11月 防災・避難訓練(11/14)

消火器訓練・救命講習会（11/22）

岡崎学園高校1年生大学説明会 170名（11/18）

講師：磯貝学部長、室入試・広報部長、坂本講師

12月 豊川高校1年生見学会 53名、教員1名（12/12）

2月 FD・SD研修会（2/21）

・演題：授業見学の総括、学長裁量経費助成

講師：岡良和氏（人間環境大学人間環境学部 教授）

海外大学（台湾）との交流事業 本学学生8名を派遣

3月 岡崎学園高等学校1年生「大学見学会」岡崎キャンパス 273名（3/12）

学位授与式（15日） 人間環境学部 91名

大学院人間環境学研究科 6名

大学院看護学研究科博士前期課程 5名

大学院看護学研究科博士後期課程 2名

#### 事務職員SD

岡崎キャンパス事務部では平成29年度から義務化されたSDの一環として、毎日実施している朝の朝礼終了後の5分程度を利用し、研修出張した内容等の報告を以下の通り行った。

第1回 平成29年5月26日 (株)学情特別講演会参加報告

今井就職・進路相談室員

第2回 平成29年5月31日 新学科の強みについて

小林広報課長

第3回 平成29年6月2日 就職担当者連絡協議会参加報告

林就職・進路相談室員

第4回 平成29年6月8日 学生指導研究会5月定例会

白井学生支援課員

第5回 平成29年6月14日 中部学生就職連絡連合会協議会参加報告

笠原就職・進路相談室長

第6回 平成29年6月16日 愛知県私立大学協会教務研究会参加報告

小林教務課員

第7回 平成29年7月25日 愛知県学生就職連絡協議会役員会報告

笠原就職・進路相談室長

第8回 平成29年7月27日 愛知県私立大学保険実務担当者研究会参加報告

笠原就職・進路相談室長

第9回 平成29年8月9日 JPUE（日本大学連合学力試験）について

小林広報課長

- 第 10 回 平成 29 年 8 月 29 日 私立大学協会広報研修会参加報告  
木原広報課員
- 第 11 回 平成 29 年 9 月 11 日 障害者支援実務者研修会参加報告  
白井学生支援課員
- 第 12 回 平成 29 年 9 月 15 日 私立大学図書館協会図書館見学会参加報告  
大橋図書館職員
- 第 13 回 平成 29 年 9 月 28 日 東海・北陸・近畿地区学生指導研究会参加報告  
白井学生支援課員
- 第 14 回 平成 29 年 10 月 5 日 大学職員の基礎知識研修報告  
伊藤教務課員
- 第 15 回 平成 29 年 10 月 12 日 高等教育研究所 IR 研修会参加報告  
山内教務課長
- 第 16 回 平成 29 年 11 月 2 日 学生教育研究災害傷害保険説明会参加報告  
白井学生支援課員
- 第 17 回 平成 29 年 11 月 6 日 学生支援機構奨学金説明会参加報告  
梅原学生支援課員
- 第 18 回 平成 29 年 11 月 14 日 日本能率協会学生募集強化セミナー参加報告  
木原広報課員
- 第 19 回 平成 29 年 11 月 24 日 愛知県私立大学保険実務者研究会参加報告  
白井学生支援課員
- 第 20 回 平成 29 年 12 月 6 日 就職部課長相当者研修会参加報告  
笠原就職・進路相談室長
- 第 21 回 平成 29 年 12 月 8 日 私立大学図書館協会東海地区協議会参加報告  
大橋図書館員
- 第 22 回 平成 29 年 12 月 11 日 名古屋市教育委員会大学連携懇談会参加報告  
伊藤教務課員
- 第 23 回 平成 30 年 3 月 1 日 日本学生支援機構奨学金業務連絡協議会参加報告  
梅原学生支援課員
- 第 24 回 平成 30 年 3 月 13 日 WEB 動画セミナー参加報告  
木原広報課員
- 第 25 回 平成 30 年 3 月 20 日 大学教育改革フォーラム参加報告  
白井学生支援課員

(大府キャンパス)

・看護学部・看護学研究科

4 月 入学式 (4/2) 学部生 110 名

大学院生 博士前期課程 8 名／博士後期課程 9 名

11 月 平成 29 年度 防災・避難訓練 (11/13)

・避難梯子での降下訓練及び消化器訓練の実施 (大府市消防本部参加)

FD・SD 研修会 (11/22)

- ・演題：ワークショップ研修「学生の学びを支援する環境づくり  
ーハラスメントの視点からー
- ・講師：石井 英子 氏（人間環境大学看護学部 教授）  
安藤 純子 氏（人間環境大学看護学部 教授）

### 3月 FD・SD 研修会（3/17）

- ・演題：研究助成を得て研究をすすめるためには
- ・講師：三徳 和子 氏（人間環境大学看護学部 教授）

### 大府キャンパス独自の研究活動

#### 1.カリキュラム関係

- ・日時：平成 29 年 11 月 22 日（水）
- ・演題：関西医科大学看護学部及び大学院看護学研究科（前期課程・後期課程）の三課程同時設置による看護学カリキュラムと運営
- ・講師：片田 範子 氏（関西医科大学看護学部長 教授）  
加藤 令子 氏（関西医科大学看護学部 教授）  
瀬戸 奈津子 氏（関西医科大学看護学部 教授）  
原 明美 氏（関西医科大学看護学部 准教授）

#### 2.国際セミナー

- ・日時：平成 30 年 3 月 2・3 日（二日間）
- ・テーマ：ナースプラクティショナーの教育と実務に関する国際セミナー
- ・講師：Michiko Lendenman（レンデンマン 美智子）氏  
いわき明星大学看護学部 教授

### 事務職員 SD

大府キャンパス事務部では平成 29 年度から義務化される SD の一環として、毎日実施している朝の朝礼終了後の 5 分程度を利用し、研修出張した内容の報告をしていたが、平成 29 年 10 月からは、原則毎月第二木曜日を定例として、取組みを開始した。

#### 第 1 回 平成 29 年 11 月 9 日（木）14：00～

- ・平成 29 年度「大学教務部課長相当研修会」報告 池畑教務課係長
- ・2017 年度私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会研究会 報告  
松田図書室係員

#### 第 2 回 平成 29 年 12 月 12 日（火）14：00～

- ・愛知県私立大学・短期大学協会教務研究会ー平成 29 年度秋季研究会ー報告  
池畑教務課係長
- ・総務課から業務改善（案）の提案 岩田総務課係長

#### 第 3 回 平成 30 年 1 月 11 日（木）14：00～

- ・大府市江端緑道「植栽イベント開催について」報告 坂崎次長
- ・総務課からの業務改善（案）Ⅱの提案 岩田総務係長

#### 第 4 回 平成 30 年 2 月 8 日（木）14：00～

- ・平成 29 年度著作権セミナー（愛知県会場）報告 内田総務係員

#### 第 5 回 平成 30 年 3 月 8 日（木）14：00～

- ・平成 29 年度日本学生支援機構奨学業務連絡協議会報告 田頭学生支援課係員

- ・第6回東海地区障害学生支援担当者会「名城大学 障がい学生支援フォーラム」第  
二分科会 障害学生からの意思表示と合理的配慮の調整について

田頭学生支援課係員

(松山キャンパス)

- 4月 松山看護学部第1期生入学式 入学者58名(4/4)  
科学研究費新規採択2件(平成29年度 代表者6件、分担者4件)
- 5月 武海栄助教 春の叙勲で瑞宝双光章受章  
高校教員対象大学説明会(松山、新居浜、宇和島、大洲:5/23~26)  
高校教員28名出席
- 6月 1年生フレッシュマン研修(6/1)  
東温市社会福祉協議会と「学生のアクティブラーニング活動」受入に関する  
提携協定書締結(6/22)  
全学FD・SD研修会 教職員30名出席(6/28)  
テーマ「学生の学びを支援する教職員とは-ハラスメント」  
講師 名古屋中央法律事務所 弁護士 後藤潤一郎
- 7月 防犯講習会実施(7/10)
- 8月 ナーシングセレモニー開催(8/8)  
松山まつり「野球サンバ」参加 教職員・学生40名参加(8/13)  
FD・SD研修会 教職員20名出席(8/28)  
テーマ「アクティブラーニングの展開と教育効果」  
講師 愛媛大学 教育・学生支援機構教育企画室副室長 中井俊樹教授  
科学研究費研修会 教員20名出席(8/28)  
講師 松山看護学部 大西ゆかり准教授
- 9月 保護者懇談会35名参加(9/20)  
県外生保護者面談 4名参加(愛知3名・福岡1名:9/30)
- 10月 開設記念式典(松山全日空ホテル:10/7)  
大学祭(10/28~29)
- 11月 市民公開講座 参加者数学内24名、学外32名 合計56名(11/16)  
テーマ 「リンパ浮腫のセルフケア(自己管理)」  
講師 松山看護学部 大西ゆかり准教授
- 12月 南松山病院でクリスマスハンドベルコンサート 教員・学生18名参加(12/11)
- 1月 実習連絡協議会 実習施設担当者16名出席(1/25)
- 2月 FD・SD研修会 教職員21名出席(2/13)  
テーマ 「ポートフォリオの実践と開発」  
講師 愛媛大学学長補佐、教育・学生支援機構副機構長・教育企画室長、大学院  
医学系研究科 小林直人教授

## (2) 岡崎学園高等学校

平成29年度は創立111年目にあたり、前年の110周年の節目を越えた新たな学校づくりをスタートさせた。

- ① コースの改編を行い新コース体制をスタートさせて2年目であり、この体制がより良いものになるように取り組んだ。

従来の人間教養コース(女子のみ)は、新たにベーシック進学コース(男女共学)とスポーツ進学コース(女子のみ)へと変わった。特進コース(男女共学)については、特進コースⅠ類とⅡ類に分けた。中学生に対しても魅力あるコース設定とし、男女共学の枠を拡げることで中学校のニーズに応じて岡崎市内の男子生徒を取り込むというねらいは良い形で達成された。中学校への働きかけが功を奏して校内的には男女生徒のバランスが、男子3に対して女子7といくらか改善された。それによりクラスの雰囲気は安定し、担任は指導しやすくなった。生徒会活動や各種行事及び部活動は着実に活性化している。

- ② 文武両道による人間力養成にさらに力を注いだ。

- ・ 学習面では、ベーシック進学コースにおいて1年生1学期の中間考査まで、国語、数学、英語の中学校での既習内容に関する学び直しを行った。教員3人を配置して生徒の質問に答えるなどの指導にあたった。今後、この学び直しの大切さを他のコースの生徒にも理解させ、スタディサプリやClassi(クラッシー)を活用した個人的な学び直しの取組を拡げていきたい。
- ・ 2年生ベーシック進学コース理系の学校設定科目「アクティブ探究基礎」において、高大連携として人間環境大学環境科学科の教員の授業を実施した。
- ・ 特進コースの生徒には、補習の他に希望により校内予備校として外部の講師による数学と英語の課外授業を行った。生徒の学力向上とともに本校教員の教科指導力向上への効果も期待できる。
- ・ ベーシック進学の生徒に対して土曜講座を開き、人環大の優秀教員や社会人を講師として招いて生き方・在り方・学び方についての講演を実施した。
- ・ 部活動の面では、その活動により各クラスのリーダーとなる人材を育て、学校の活性化を図るために、部活動の一層の充実に取り組んだ。

従来、全国大会に出場してきた女子バレーボール、女子駅伝に加えて、女子ソフトボール、陸上、野球、男子バスケットボール、少林寺拳法、吟剣詩舞道が活発に活動している。今後、他の部活動にも積極的な取り組みを拡げたい。

- ・ これらの取組は中学校にも保護者にも好評であり、本校の教育に対する信頼が高まっている。その結果、28年度、29年度に引き続いて30年度入試においても、ほぼ募集定員を満たして、生徒募集の目標を達成することができた。
- ・ 30年度は、学校としての魅力をさらに高めるために、教員の授業力をはじめとする総合的な力量の向上と各分掌の組織としてのはたらきの改善と充実に取り組むとともに、部活動の活性化を積極的に推し進めたい。
- ・ 以上により、大学への進学率を高めて、地域に喜ばれ、信頼され、愛される進学校を目指したい。

○ 各コース・専攻の概要

- ① 人間教養コース・一般教養専攻(3年)

本学の女子教育の伝統を受け継ぐ、女子のみで構成されるコースである。

生徒の興味や関心に応え、一人一人の能力や個性を一層伸ばすため、土曜講座や授業後

補習のさらなる充実を図った。土曜講座では学び直しや定期考査の学習会をはじめ浴衣作りやクッキング、手工芸等の趣味に関したのものから漢検や英検、日本語検定等の資格取得に向けた講座も開講して実効性のあるものとした。

進路指導においては、担任との面談や三者面談を通して適切なアドバイスを行うとともに、夏季補習を実施して小論文の作成や志望先に合わせた面接指導などきめ細かい指導を心がけ実施した。29年度の3年生が卒業し、このコースは終了した。

## ② ベーシック進学コース(1年、2年)

生徒が自分の将来と向き合い、進路目標を実現するために基礎・基本から確かな学力を身につける指導を行うコースである。生徒は大学や上級学校への進学を目指して学力を伸ばすとともに社会で求められる力や資格を身につける学びを行っている。学び直しの授業、丁寧で分かりやすい授業など、基礎学力を高める指導を行った。土曜講座の中で毎月1回、人間環境大学の優秀教員や社会で活躍している人を講師に招いて、生き方、在り方、学び方の講演会を実施した。また、学び直しをはじめとする学習会、スタディーサプリやClassiの使用法説明会、各種検定対策など中身の濃い内容で実施することができた。

## ③ 人間教養コース・スポーツ専攻(3年)

より専門性の高い指導に取り組むとともに、スポーツを通して学力、人間力の向上に力を注いだ。特に、カリキュラムに組み込まれた学校設定科目「体づくり」「体育理論」「専門実技」「専門理論」は、技術力向上の一助となり、従来の女子バレーボール部のインターハイ、春高バレーへの出場、女子駅伝部の全国駅伝競走大会への出場、女子ソフトボール部の県大会出場など、各種大会での優れた成果となって表れた。しかし、29年度のインターハイや春高バレー、全国駅伝競走大会への出場は叶わなかった。そして、29年度の3年生の卒業により、このコースは終了した。

## ④ スポーツ進学コース(1年、2年)

新たに設置された、バレーボール、駅伝、ソフトボールの3競技に特化した女子のみのコースである。将来は、国公立・私立大学、専門学校、実業団など、スポーツを活かした進路を目指す生徒が学んでいる。エネルギーのある生徒が多く、学習とスポーツの文武両道に頑張り、全国大会を目指したが、29年度のインターハイや春高バレー、全国駅伝競走大会への出場は叶わなかった。

## ⑤ 特進コース(3年)

朝学、授業後補習、土曜補講に加え、夜間学習への参加を呼びかけ、豊富な学習時間の確保と英語や数学の習熟度別の授業など、質の高い学習内容を目指して、生徒の大学進学をサポートした。進路指導では、面談を充実させ、個々の生徒の進路希望や能力に合わせた助言を心がけ、意欲を引き出すように努めた。国公立大学への現役合格は8名であった。29年度の3年生の卒業により、このコースは終了した。

⑥ 特進コースⅠ類(1年、2年)

新たに設置されたコースである。進路として難関国公立大学、難関私立大学を目指す生徒が学ぶコースである。生徒は、学習に全力で取り組みつつ部活動としてアクティブラーニング部で探究活動を行った。

⑦ 特進コースⅡ類(1年、2年)

進路として国公立大学などワンランク上の大学を目指す生徒が学ぶコースである。生徒は、高い目標を掲げて学習と部活動を両立させつつ積極的に取り組むことで幅広い体験と学びができた。

○ 平成29年度の主な行事

- 4月 入学式(入学者290名)、始業式、1年生オリエンテーション  
宿泊研修(1年生)、遠足(2, 3年生)
- 5月 PTA総会、授業参観、内科検診
- 6月 体育大会、PTA進路説明会、中高連絡懇談会、進路検討会
- 7月 保護者会、終業式、ニュージーランド語学研修(10名)
- 8月 現職教育、夏季補習、第1回オープンスクール
- 9月 始業式、文化祭、合唱コンクール、就職選考会議
- 10月 生徒指導講演会
- 11月 文化講演会、進路検討会、第2回オープンスクール
- 12月 人権集会、ウィンターコンサート、第3回、第4回オープンスクール、保護者会、終業式
- 1月 始業式、長期留学帰国報告会(3名)、大学入試センター試験  
進路検討会
- 2月 推薦入試、一般入試、予餞会 卒業式(卒業生213名)
- 3月 球技大会、修学旅行(2年生、沖縄コース・中四国コース・台湾コース)、人環大見学会(1年)、学習合宿(1年特進)  
終業式、合格者登校、中期留学帰国(2名)

(3) 岡崎学園中学校

平成23年度からの募集停止を決定したため在籍者なし。

平成25年4月から休校。